

定時制で花開け！輝け未来！



ゆうなぎ
り
ん
が
か
ん

岱志高校
定時制だより



2020年度
第4号
編集・発行
岱志高校定時制

11月27日(金)、早朝から終日、定時制生徒・職員の研修旅行を実施しました。コロナ禍ということもあり、バスでは会社側で常時換気をしながら、座席の間隔を取り、マスクを常時着用するなど感染防止対策を徹底して、熊本城と熊本博物館の見学をしました。

熊本城では、「平成28年熊本地震」で被災し壊れたままの石垣の現場や、現在改修工事中の天守閣などを、空中回廊を通りながら見学しました。また熊本城VR映像などが楽しめる熊本城ミュージアムや、プラネタリウムがある熊本博物館では最新の美しい映像などを満喫。有意義な時間をみんなで共有し、楽しい思い出を作ることができました。



初体験のプラネタリウムにワクワク！

大型クレーンで城内をバーチャル体験

改修工事が進む熊本城天守閣

有意義で楽しい思い出になった研修旅行



11月27日

熊本城と熊本博物館を満喫

今年度は、3回外部講師を招き、生徒たちにとって生涯ためになる、有益な講話をしていただきました。

外部講師による授業

10月9日

【水俣病学習】



講師二人にお礼を述べる生徒会長



【保健講話「デートDV学習」】

10月20日

【ストレス対処教育】



グループで活発に意見等を交わす生徒たち



2月12日

講師にお礼を述べる生徒会長

令和2年(2020年) 第3回岱定らしんばん

企業見学レポート

～地元で働く大人たち～



令和2年(2020年)10月23日(金)
熊本県立岱志高校定時制 進路指導部

【第3回岱定らしんばん】

恒例となった進路行事「岱定らしんばん」の3回目は「地元で働く大人たち」と題して、地元企業をレポートしました。

ひとつは、は学校のすぐ近くにある企業「第一紡績」の紹介。もうひとつは、荒尾の特産品である荒尾梨を生産・販売している鶴田農園の紹介。

訪問した香西君(3年)

大森さん(4年)



2人の生徒がこの農園を直接訪れ、代表の鶴田賢了さんにインタビューを行い、梨の生産などについて取材をしました。その様子が動画で報告され、生徒たちは地元の特産について理解を深めることができました。

クリスマス前の最後の授業も検温



年度始めの臨時休業後の5月下旬から、校内での感染拡大の未然防止として、教室へ入る前に検温と健康観察を全生徒・職員に実施しています。発熱があった場合などは、教室には入らず自宅にて待機・静養するような対応をしています。

学校では、マスク着用、手洗い・手指消毒、うがい、教室の換気、3密を避けるなど、全職員が細心の注意を払いながら、生徒たちが健康的かつ主体的に行動できるような感染症対策を取っています。

生徒会選挙

1月15日(金)令和3年度生徒会の役員選挙を実施。会長・副会長に立候補した生徒たちは、立会演説で熱弁をふるいました。その後、全生徒は投票箱に、期待を込めた1票を緊張した面持ちで投じました。

生徒たちから選ばれた新生徒会執行部のメンバーは、生徒会会長の佐野開君(3年)を中心に7人で動き出しました。今後の生徒会活動をより活性化させ、より強い絆で結ばれた「荒定家族(あらてい)ファミリー」にしてくれるものと期待しています。

新生徒会執行部

